

大台ヶ原周辺におけるガイド等をめぐる近年の動向

大台ヶ原周辺では、「山の学校」達っちゃんクラブの自然観察会や、上北山村による自然体験イベントなども開催されている。また近年では、上北山村住民による「山岳ガイドクラブ 北山いこら」が発足するなど、地域におけるガイド等の活動が進められている。

(1) 上北山村によるイベント開催状況

平成 17 年度>

- ・ 5/15 (日) 大台ヶ原祭り、自然観察ハイキング
- ・ 10/20 (日) 「心の道ウォーク」原始の森「西大台」

平成 18 年度>

日時	名称	備考
5/21 (日)	大台ヶ原山まつり「自然観察会」	初級者から 定員 30 名
7/29 (土) ～30 (日)	自然に学び、遊ぼう 日本百名山「大台ヶ原」と北山川の川遊び	一日目：自然観察会 二日目：北山川上流、小椽川での川遊び
10/17 (火) ～18 (水)	日本百名山「大台ヶ原」と世界遺産「大峯奥駈道」体感ウォーク	中級者以上 定員 30 名 一日目 (東大台、西大台のどちらかを選択) 二日目 (和佐又山、笹ノ窟、大普賢岳から選択)
10/21 (土)	「伯母峰～和佐又」ウォーク 大台ヶ原と大峰を結ぶ、動物通う稜線の道を行く	中級者以上 定員 30 名
10/25 (水)	原始の森「西大台」ウォーク	中級者以上 定員 30 名

出典：上北山村, 広報「かみきたやま」

(2) 山岳ガイドクラブ 北山いこら

①発足の経緯

- ・上北山村において活用されていない地域資源を発掘し、過疎化が進む村に新たな産業を起したいという目的から、平成17年に地域住民の中からガイド組織が発足。現在、メンバーは16人でそのうち、ガイド活動をしているメンバーは5～6人。

②活動状況

- ・メンバーの専門分野は林業関係などで、大台ヶ原、大峰山系の山岳ガイド、森林ガイドを有償で実施。
- ・上北山村イベント「心の道ウォーク」などにガイドとして参加。
- ・ガイドの依頼は上北山村からが10%、個人からが10%で、あとは旅行会社のツアーからの参加依頼。
- ・ガイドの依頼は5月と10月、11月に集中しており、平成17年度におけるメンバー一人当たりの活動日数は5月が2～3回、10月が5～6回、11月が4～5回程度。

(3) 川上村「山の学校」達っちゃんくらぶ

①発足の経緯

- ・川上村総合計画「吉野川源流物語」(H6)において「木と水と人の共生」をテーマに、日本一美しい水源地の村づくりを開始。吉野川の源流域の原生林約750haを平成11年から14年にかけて購入し、水源地の森として保全を開始。
- ・平成14年に「森と水との源流館」を開館し、シンポジウムや講演会、水源地の森に入るツアー(毎月1回)を実施している。
- ・この事業の一環として、自然体験活動を通じた都市との交流を行い、地域の活性化を図ることを目的に、平成10年「達っちゃんクラブ」を発足。

②活動状況

- ・「山で遊び学ぶ山の学校 達っちゃんクラブ」をキャッチフレーズに、四季折々の自然や文化を楽しめるプログラムを提供。
- ・平成15年より発足5周年記念事業として、「達っちゃんクラブの森」における森づくりを開始。広葉樹の植樹、下草刈り、歩道の整備などの体験プログラムを提供。安全面から、一回の参加定員を30名と限定。

<参考資料>

平成15年度大台ヶ原自然再生推進計画調査報告書,資料II,p8-11